

データの活用について

以下のツールやサイト等からデータを利用することができます。

※上記に限らず、独自に収集したデータ等も利用可能です。

(1) ビッグデータ利用ツール (DS. INSIGHT) の提供

オープンデータ等活用アイデア学生コンテストでは、DS.INSIGHT を活用してビッグデータ分析が可能です。

項目	内容
概要	DS.INSIGHT (LINE ヤフー株式会社)は、顕在化されづらい消費者の気持ちをお手元で探索・分析できるビッグデータを活用したリサーチツール
利用期間	令和6年10月25日(金)まで ※参加登録受付後に、電子メールにて、ID、パスワードをお知らせ
利用申請	利用を希望する代表者は、参加登録の際に、「DS.INSIGHT 利用申請書(様式1)」を提出する。
利用条件	<p>ア DS.INSIGHT利用規約の内容を遵守すること</p> <p>イ DS.INSIGHTから得られた情報は、ブログやSNS等で公開せず、本コンテスト以外の目的には使用しないこと</p> <p>※インターネット上で公開する場合は、下記問合せ先への確認が必要</p> <p>ウ DS.INSIGHTから得られた情報を、生成AIの入力情報として使用しないこと</p> <p>エ 図表作成の際は、以下の表記を必ず記載すること</p> <p style="text-align: center;">出典:LINEヤフー・データソリューションDS.INSIGHT</p> <p>オ 利用期間後は、利用した端末等に保存したデータを全て消去の上、「データ消去報告書(様式2)」を、<u>令和6年11月15日(金)</u>までに電子メールにて提出すること</p>

(2) 静岡県のデータ提供サイト

<p>○ふじのくにオープンデータカタログ(https://opendata.pref.shizuoka.jp/)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県のオープンデータ専用検索サイト ・県及び県内市町のオープンデータが公開 <p>〈公開されているデータの例〉</p> <p>AED 設置箇所一覧、公衆トイレ一覧、指定緊急避難場所一覧 など</p>
<p>○統計センターしずおか(https://toukei.pref.shizuoka.jp/)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・静岡県の統計情報サイト ・国の機関統計調査や県の単独調査などの調査結果を掲載 <p>〈公開されているデータの例〉</p> <p>静岡県人口推計、静岡県観光交流の動向、静岡県の県民経済計算 など</p>

(3) 国のデータ提供サイト等

○ビッグデータ・ポータル(<https://www.e-stat.go.jp/bigdataportal/>)

様々なビッグデータやその利活用等に関する情報を一元的に提供し、関係者を結びつけるプラットフォームです。

○e-GOVポータル(<https://www.e-gov.go.jp/>)

行政機関が発信する政策・施策に関する情報、行政サービス、各種オンラインサービスなどに関する情報を対象に、情報ナビゲーションに資することを目的としてデジタル庁が整備、運営する Web サイトです。

○e-Stat(政府統計の相談窓口)(<https://www.e-stat.go.jp/>)

各府省が公表する統計データを一つにまとめ、統計データを検索したり、地図上に表示できるなどの、たくさんの便利な機能を備えた政府統計のポータルサイトです。

○G空間情報センター(<https://front.geospatial.jp/>)

様々な主体が様々な目的で整備している地理空間情報(=G 空間情報)の有効活用と流通促進を図り、社会課題を解決するアクターの後方支援を行うためのデータ流通支援プラットフォームです。

○RESAS(地域経済分析システム)(<https://resas.go.jp/>)

地方創生のデータ利用の「入口」として、地域経済に関する官民の様々なデータを地図やグラフ等で分かりやすく「見える化」しているシステムです。